

## 「昭和天皇の食と家庭の食

しんどふじ いちぶつぜんたい  
～ 身土不二・一物全体のころを学ぶ ～

### 「あおり食命人の食フェア第6弾」とは

食と健康についての専門研修を受講し、日々食べる人たちの健康を考えた料理を提供する「あおり食命人」が期間中（10/1～11/30）に共通のテーマ「味噌がミソ」に基づいた料理を提供する企画です。

### なぜ今、『家庭の食』なのか？

今の日本は本当に豊かな国と言えるのでしょうか？  
便利さ・手軽さと引き換えに、大切なものを失ってはいないのでしょうか？  
何でも簡単に手に入るようになった今だからこそ

「ひと手間かけて料理を創り、食材を無駄なく食べることの喜び」を知って欲しい。  
それが食べる人の明日の健康と幸せにつながります。



### 天皇家の『普段の食卓』からわかること

昭和天皇の長寿と健康を26年間支え続けた「天皇の料理番」谷部金次郎氏が家庭の食にも通じる

「身土不二（しんどふじ）」＝身体（身）と環境（土）はバラバラではなく（不二）、土地柄や季節に合った食べ物を摂ることが大切だということ

「一物全体（いちぶつぜんたい）」＝1つのものを出来るだけ余すことなく丸ごと食べるということ  
という考え方を大切にしている“天皇の台所で学んだ料理の心”をお伝えします。



#### 谷部 金次郎（やべ きんじろう）氏

1946年埼玉県生まれ。17歳のときに宮内庁管理部大膳課に配属され、厨房第一係（和食担当）を拝命。主厨長（総料理長）の秋山徳蔵や中山伝次郎、宇津俊雄などに師事して研鑽を積み、昭和天皇の日常の食事から催事・晩餐会等の料理を手掛ける。1986年の昭和天皇崩御を機に宮内庁を退官。以後、全国各地での講演活動のほか、料理講習、執筆活動などを続けている。

主な著書に、

「天皇陛下料理番の和のレシピ」（幻冬舎）

「昭和天皇と鰻茶漬 陛下一代の料理番」（河出文庫）

などがある。

参加無料

日時：平成28年10月30日（日）10:00～12:00（9:30受付開始）

【場所】ねぶたの家ワ・ラッセ イベントホール（青森市安方1-1-1）

【定員】100名

【参加方法】詳しくは裏面をご覧ください。

申込締切：10月20日（木）

**【参加申込方法】**

下記「お申込み先」に電話でお申込み、または下記「参加申込書」を青森県食の安全・安心推進課にファックスまたは郵送でお送りください。

定員に達し次第、締切りとさせていただきます。

(※ご参加いただけない場合のみ、電話連絡いたします。)

**【主催】 青森県**

**【お問合せ・お申込み】**

青森県農林水産部食の安全・安心推進課 藤田・藤村

TEL： 017-734-9354 FAX： 017-734-8086

〒030-8570 青森市長島 1-1-1

HP <http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/sanzen/syokumeijin.html>

※FAXの方は、この面を送信してください（FAX：017-734-8086）

**◆講演会「昭和天皇の食と家庭の食」参加申込書◆**

お名前	
連絡先電話番号	
お住まいの市町村名	